

2015年度 事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人 アクションおっぱま

1 事業の成果

前事業年度に実施した事業について、総括的に内容・成果を記載する。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 誰でもが地域に住み続けるための条件整備に関する事業

ア マンション入居者のコミュニティ醸成支援と地域連携支援事業

- ・内 容 追浜東町に建設された「ルネ追浜」入居者のコミュニティ形成がスムーズにできるよう、2012年度「コミュニティ醸成支援事業」(委託先総合地所(株))を行った。その後ルネ追浜管理組合からコミュニティ醸成のため継続して支援して欲しいとの要請があったので、昨年度に引き続き今年度も、ルネ追浜のコミュニティ醸成の支援は継続した。
具体的にはフリスムクラブの支援を中心にルネ追浜内での親子サロンの継続および自主活動として継続できるように支援を行った。その他自治会の立ち上げには多くの人を知り合いになりネットワークしていくことが重要ということで講座などの企画運営の支援を行った。
- ・日 時 フリスムクラブの定例会に出席、毎月支援を行った。また、親子サロンを毎月第3木曜日に実施運営支援を行った。フリスムクラブのオープンニングイベントとして8月29日30日の二日にわたり追浜ふるさと写真展をおっぱまはっけん倶楽部と協働で実施した。また健康講座4月8日(金)香りの講座4月16日(土)の企画を行った。(実施は来年度)
- ・場 所 ルネ追浜
- ・従事者人員 当法人の役員および会員 おっぱまはっけん倶楽部会員 延べ50人
- ・受益対象者 ルネ追浜居住者 約500人
- ・支 出 額 91,240円

イ 空き家プロジェクト

- ・内 容 2014年度、関東学院大学の学生が追浜地区の空き家を改装しシェアハウスとして居住するとともに地域の活動に参加するというプロジェクトを立ち上げ、当法人は会員である追浜2丁目平和会の協力を得て、同町内に「びわの木ハウス2」の改装を実現し、2015年度には学生の居住を実現した。
2015年度は、追浜2丁目内でのさらなる展開や大学のゼミ活動による追浜南町での空き家調査と提言等に協力し、地域と大学をつなげるというNPO法人の役割を実現した。また、NPO法人としても宅建資格保持者の会員の協力を得て、仲介事業も視野に入れた検討を行った。
- ・日 時 2015年4月4日 びわの木ハウス2 お披露目会
2015年7月21日 空き家プロジェクト発表会 追浜南町の空き家改装提案
なお、7月12日の追浜祭り、12月7日のナイトバザールには空き家プロジェクトの学生たちが参加
- ・場 所 追浜地域内

- ・ 従事者人員 当法人の役員、会員、関東学院大学 教員、学生等 延べ約50名
- ・ 受益対象者 追浜地域空き家所有者、地域住民、関東学院大学学生
- ・ 支 出 額 0円

② 地域資源の保存・活用に関する事業

ア 第三海堡遺構の見学・ガイドツアー事業

- ・ 内 容 第三海堡遺構の見学については、個人、団体の予約を受け付けるとともに、当面毎月第一日曜日を予約無しでの一般見学日とし、ガイドツアーを実施した。また、アイクルフェア、Y・フェスタ追浜等地域イベントでの協賛公開もおもなった。この事業については、ガイド等「おっまはっけん倶楽部」の全面的な協力により実施している。
- ・ 日 時 1) 一般公開日（毎月第一日曜日）実施回数 11 回（7 月は豪雨の為中止）
計 477 人（昨年より約 100 人増）
2) 団体の見学者 計 151 人（6 団体）
3) イベント時の入場者（概数） 計 約 2,600 人
- ・ 場 所 夏島都市緑地
- ・ 従事者人員 当法人役員、会員、おっまはっけん倶楽部会員 延べ約 150 人
- ・ 受益対象者 追浜居住者、その他見学をする横須賀市内外の一般市民
- ・ 支 出 額 6,570 円

イ 追浜の自然や歴史遺産をいかすフィールドミュージアム構想検討事業

- ・ 内 容 2015 年度は具体的な計画案として貝山緑地を取り上げ、自然と歴史が調和する貝山緑地の活かし方について調査、立案し関心のある市民団体等の意見を入れてさらに市民が訪れやすい貝山緑地の姿を追究する。その検討と市民への周知を合わせて貝山緑地スタディー ツアーを実施する、としたが、2015 年度は実施に至らなかった。

ウ 我が街・追浜の湘南妙義「鷹取山」の景観保存まちづくり活用

- ・ 内 容 湘南鷹取各町内会、横須賀山岳協会、勤労者山岳協会と協働で鷹取山の登山道広場などの下草刈り、岸壁面の蔦切整備など実施。年中行事として定着し参加者も増加傾向にある。
- ・ 日 時 2015 年 9 月 19 日
- ・ 場 所 鷹取山
- ・ 従事者人員 当法人役員、湘南鷹取各町内会、横須賀山岳協会、勤労者山岳協会約 50 名
- ・ 受益対象者 鷹取山周辺住民、近隣小中学校、青少年団体、鷹取山登山者・観光客等
- ・ 支 出 額 0 円

③ 地域の活性化に関するイベント事業

ア おっまワイン寄席

- ・ 内 容 第 11 回「おっまワイン寄席」を実施し、続いて第 12 回の開催を準備した。
- ・ 日 時 2015 年 4 月 22 日
- ・ 場 所 エルシャンテ追浜 5 階ホール
- ・ 従事者人員 当法人役員、会員等 10 人
- ・ 受益対象者 追浜地域住民等 150 人
- ・ 支 出 額 246,563 円

イ 私のこみせ

- ・内 容 こみせ出店者と毎月運営会議を開催し、店のPRと活動の活発化のため手づくり講座1回とワゴンセール2回を実施した。
- ・日 時 2015年4月17日 手づくり講座「日常生活で使える折り紙」
2015年5月11, 12, 13, 15, 16日 春のワゴンセール 開催
2015年10月16日～17日 秋のワゴンセール 開催
- ・場 所 こみゆに亭カフェ
- ・従事者人員 当法人役員、会員等 2名
- ・受益対象者 追浜地域住民 延約100名
- ・支 出 額 0円

ウ こみゆに亭カフェ等を活用したイベントの実施

- ・内 容 ①お茶のお話しと飲み比べの会を、鎌倉より有限会社壺中天 柳下社長を講師に招いて実施した。台湾茶の様々な種類をその場で淹れていただき飲み比べながら、珍しい話を聞き、また香り楽しんだ。
②ミニコンサートを2回実施した
- ・日 時 2015年7月7日 今村信悟ライブ
2015年10月20日 台湾茶の講座
2015年11月10日 田山ひろし一午後の演歌-
- ・場 所 こみゆに亭カフェ
- ・従事者人員 当法人役員 2名
- ・対 象 者 追浜地域住民 延べ60名
- ・支 出 額 42,125円

④ まちづくりの人材育成に関する事業

ア 学生のまちづくり活動支援

- ・内 容 昨年度学生会員の制度を設けたが、今年度は空き家プロジェクトで追浜に居住する学生や、プロジェクト活動で追浜に関わる学生が来るので、その地域まちづくりへの活動を支援した。
- ・日 時 2015年4月1日～2016年3月31日
- ・場 所 追浜地域
- ・従事者人員 当法人役員、会員など延べ50名
- ・受益対象者 関東学院大学学生
- ・支 出 額 0円

イ NPO交流会開催と人材育成の実施

- ・内 容 学生の研修のために先進事例の視察を実施した。具体的には8月24日に国立商店街において学生が経営している「Cafe ここたの」、また9月28日に金沢区の「さくら茶屋にししば」の見学とヒアリングを行った。
- ・日 時 2015年8月24日及び9月28日
- ・場 所 Cafeここたの、コミュニティカフェさくら茶屋
- ・従事者人員 当法人役員、会員など延べ20名
- ・受益対象者 関東学院大学学生
- ・支 出 額 0円

以下の事業は、NPO法人アクションおっぱまが(協)追浜商盛會と協力して行う。

⑤ 酒類の醸造及び販売事業

ア 横須賀おっぱまワインの醸造・販売

- ・内 容 横須賀おっぱまワインについては、醸造に際しての協力、ならびに販売促進の協力を行っている。具体的には4月のおっぱまワイン寄席や12月のナイトバザール等で協力した。
2015年は「横須賀おっぱまワイン」が醸造開始から10年になるので、（協）追浜商盛会と連携した記念行事を行いたいと計画したが、ワインの地名表示問題（日本産のブドウが85%以上でないといワインの名称に地名を使えない）の対応に追われ記念行事を実施するに至らなかった。
なお、地名表示問題についても、（協）追浜商盛会とともに、国税庁との対応に当たった。

⑥ 地域の特産品の製造及び販売事業

ア 地域連携農産物の販売

- ・内 容 新たな追浜名産品を創造し販売を目的に、NPOの財源確保も視野に入れて2016年1月、「財源部会」をNPO内に新たに設置。現在逗子市在住で野菜ソムリエとして地域活動中の中川氏と情報交換をし、今後はアドバイザーとして部会に加わってもらうことになった。
立ち上げ以後、年度内活動は他地域の状況等情報の収集活動（主に印刷物収集）が中心であった。
- ・日 時 2月4日 第一回 財源部会開催
3月22日 第二回 財源部会中川氏打ち合わせ
- ・場 所 法人事務所
- ・従事者人員 当法人役員延6名
- ・対 象 者 追浜地域住民
- ・支 出 額 0円

広報等に関する事業

ア NPO法人アクションおっぱまの会報「あんず通信」の編集・発行

- ・発行回数：2015年10月と2016年3月に発行
- ・ページ数と発行部数：4ページ（A4版）、100部
- ・支 出 額 23,930円（印刷費、郵送料）

イ 各種冊子の販売

- 『東京湾第三海堡物語』『貝山緑地見学のしおり』『追浜トンネル物語』『絵地図 おっぱま再発見』といった各種冊子の販売を行った。
- ・支 出 額 0円

ウ 地域情報誌の発行

発行にはいたらなかった。費用面や担い手の工夫が必要というところの検討のみ行った。

以上